

■米国：先端的クリーンエネルギー設備製造企業への税額控除を発表

エネルギー省（DOE）と財務省は 2013 年 2 月 7 日、先端的クリーンエネルギー設備を製造する企業に対する総額 1 億 5,000 万ドルの投資税額控除プログラム（投資額の 30%を税額控除する）を発表した。同様のプログラムは、2009 年の景気回復・再投資法（ARRA）において総額 230 億ドル（183 プロジェクト）が実施されている。対象事業者は、商業化実現可能性、雇用創出、革新的技術、大気汚染や温室効果ガス削減の可能性などに基づき、DOE によって決定される。